

容器包装

～容器包装(パッケージ)の少ない商品を選びましょう～

簡素化大賞



環境や省資源化の意識が高まる中で、私たちの身近にも数々の工夫を凝らし、「容器包装の簡素化」に取り組んだ商品があります。より多くの皆様にその取組みを知っていただくために、私たちは簡素化大賞事業を行っています。

大賞

バイオレ
ふくだけコットン
うるおいリッチ

花王カスタマーマーケティング株式会社

変更後の商品



従来商品



簡素化のポイント

2013年8月、「バイオレふくだけコットン」から『バイオレふくだけコットンうるおいリッチ』を発売しました。気密性を3倍にアップした新設計の軽量容器を採用しています。内面に耐油性樹脂を用いた多層構造にすることにより、樹脂量を約54%、CO2排出量は約42%削減しました。さらに、広口のユニバーサルデザイン設計により中身のシートの取り出しやすさに配慮しています。

優秀賞

山わさび醤油漬け他

オホーツク美幌食品株式会社

変更後の商品



従来商品



簡素化のポイント

瓶入りにて販売していたものを袋詰めにするにより容器重量を95%削減しました。食べ切れるサイズの要望が多かったことから内容量を100gから70gに変更。風味保持のためチャック付袋を採用しています。また容器の容積も大きく削減したため梱包資材の段ボール箱も50%削減しました。

優秀賞

お〜いお茶 緑茶 525ml

株式会社伊藤園

変更後の商品



従来商品



簡素化のポイント

環境配慮型ペットボトルは、ボトル重量を19gにして従来比約30%軽量化したほか、ラベルの厚さを45μmから20μm、キャップを従来比約13%軽量化するなど、ペットボトルの原材料使用量の削減と製品全体の軽量化による配送にかかるエネルギーコスト低減を図りました。また、この軽量化した製造方法(NSシステム)導入により、水の使用量削減にもつながっています。

特別賞

ペコらくボトル

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

変更後の商品



従来商品



簡素化のポイント

容器重量を35.4gから29gへと軽量化し、ボトルの中心にくびれやへこみをつけ、細い筋を入れる事によりボトルが薄くなって持ちやすく、注ぎやすいデザインに変更。潰しやすさも追求し従来の2LPETボトルの約半分の厚さになります。

特別賞

「3本入り団子」シリーズ

山崎製パン株式会社

変更後の商品



簡素化のポイント

3本入り団子のパック容器(PS)の素材の厚みを段階的に薄くしています。(2008年、2013年実施)、2007年当初のものと比較して17%の軽量化を達成しています。2014年度のこれらの軽量化によるプラスチック資源の削減効果は、年間約319tとなります。

パックの強度を保つためサイドにリブ(溝)を追加しました。

特別賞

プリオールピコ60シングル 12ロール入り

道栄紙業株式会社

簡素化のポイント

- トイレットペーパーのロール幅を114から108mmに短くすることでコンパクトになり、5%の軽量化を実現いたしました。
- 内容物をコンパクトにしたことでポリ袋包装が小さくなり、プラスチックごみの減量化につながりました。
- コンパクトかつ軽量化したことにより、配送用の外装クラフト包装紙を2枚重ねから1枚に変更でき、包装紙の軽量・簡素化を実現し、クラフトごみの減量化ならびに輸送時のCO2排出量の削減に寄与しています。

変更後の商品



奨励賞

ねりスパイスシリーズ とんがりコーン

ハウス食品株式会社

簡素化のポイント

●とんがりコーンは、外箱のフラップを4mm短くする事で、年間68tの紙の削減が出来ました。さらに、折りたたまを補助するミシン目をつける事により捨てやすくなりました。

簡素化のポイント

●ねりスパイスは、外箱の奥行きを3mm薄くする事で、年間24tの紙の削減が出来ました。それに伴い、ラップフィルムやダンボールも削減に繋がりました。さらに、チューブを改良し最後まで搾り出せるようになり、無駄がなく使用できます。

変更後の商品



変更後の商品



奨励賞

蕃爽麗茶 2ℓペットボトル

株式会社ヤクルト本社

変更後の商品



簡素化のポイント

従来品よりPET樹脂(ポリエチレンテレフタレート)の使用量を約17%(1本あたり10g)削減し、容器の軽量化を行いました。

奨励賞

麒麟午後の紅茶 おいしい無糖

北海道麒麟ビレッジ株式会社

変更後の商品



簡素化のポイント

「環境配慮型ペットボトル」とは、使用済みペットボトルを従来の化学的な分解の過程を経ることなくリサイクルする技術のことを言います。ペットボトルに付着した汚れ、不純物を確実に除去できる高度な洗浄技術を開発することで、製造に使用する石油資源を90%、CO2排出量を60%削減させることに成功しています。

従来商品



奨励賞

〈ブレンドイ〉〈マキシム〉〈ティーハート〉スティック各種

味の素ゼナラルフーズ株式会社

変更後の商品



簡素化のポイント

〈ブレンドイ〉スティック各種、〈マキシム〉スティック各種、〈ブレンドイ〉スティック〈ティーハート〉各種で使用しているスティックパウチの素材のうち、ポリエチレンおよびアルミ箔を薄肉化(計約6%低減)することにより、包材重量で年間約100トン、CO2排出量で年間約1,000トン削減しました(※1、※2)。

※1 削減量は、2013年度販売数量を元に当社計算式にて算出。2012年11月から順次切替を行い、最終的に2013年9月に全商品の切替を完了しました。
※2 CO2 1,000トンは、50年生スギの木約71,000本分の年間CO2吸収量に値します。(林野庁 関東森林管理局HP「森林の二酸化炭素吸収力」の内容を参考に算出。)

北海道容器包装の簡素化を進める連絡会

(一社)旭川消費者協会、NPO法人環境り・ふれんず、NPO法人北のごみ総合研究所、循環ネットワーク北海道、(一社)札幌消費者協会、札幌友の会、札幌第二友の会、札幌第三友の会、(公財)北海道環境財団、(一社)北海道消費者協会、ごみ減量実践活動ネットワーク、札幌市リサイクルプラザ宮の沢(指定管理者:NPO法人環境り・ふれんず)、エコロジア北海道21推進協議会、NPO法人日本リサイクルネットワーク北海道、北海道スーパーマーケット協会、生活協同組合コープさっぽろ、北海道百貨店協会、イオン北海道(株)、Aコープチェーン北海道、(株)ラルズ、日本チェーンストア協会北海道支部、農林水産省北海道農政事務所、北海道経済産業局、環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、旭川市(参加27団体)